

高付加価値コンテンツの旅行商品化及び東北広域周遊促進事業 業務委託基本仕様書

1. 事業の名称

高付加価値コンテンツの旅行商品化及び東北広域周遊促進事業

2. 業務の目的

一般社団法人東北観光推進機構（以下、「東観推」という。）の事業領域である東北・新潟の高付加価値コンテンツは一部の地域に偏っており、各地を周遊する旅行商品が少なく地域の周遊や長期滞在につながっていない。訪日外国人旅行者の周遊や滞在期間の長期化をさらに促進するため、東北観光のゲートウェイである仙台駅を有する仙台市を中心として、ターゲットに応じた旅行商品の造成をする必要がある。それと合わせて、価値を高めるガイドについても、多言語対応可能なガイド環境を整備する必要がある。

そこで、東観推では、旅行自体の目的となる高付加価値コンテンツをガイドと組み合わせて、四季・テーマに応じた広域周遊モデルコースに組み入れ旅行商品化を行う。さらに造成したモデルコース、高付加価値コンテンツを流通させるための販路構築として旅行会社およびランドオペレーター招請・商談会を実施し、旅行商品の販売拡大につなげ、東北 6 県・新潟県の周遊・長期滞在を促進する。

3. 履行期限

契約締結の日から 2025 年 2 月 27 日（木）まで

4. 業務内容

(1) 本業務で取組む「高付加価値コンテンツ旅行商品」について

本業務で取組む「高付加価値コンテンツ旅行商品」とは観光素材あるいは販売中の観光体験プランに、多言語対応可能なガイドによる説明や郷土食等をさらに加えることによって、付加価値や満足度の向上につながる商品と考える。また、旅行自体の目的となり、アジアをメインとする訪日リピーター層向けの旅行商品を想定する。

(例)三陸沿岸部のみちのく潮風トレイルの景観等を活用したジオパークを含めたツアー

(2) 観光資源（観光コンテンツ）の掘起し

東北・新潟、各県市町村と連携し、高付加価値コンテンツとなりうる観光資源、関係事業者の情報収集を行う。

(3) 高付加価値コンテンツの造成及び旅行商品化

- ① (1)で掘起こしをした観光素材の中から、多言語ガイド案内や食等の付加価値を加えて高付加価値コンテンツ旅行商品の造成を行う。
- ② 高付加価値コンテンツ旅行商品化に向けてコンテンツ造成地域の関係事業者との検討会を実施する。
- ③ 高付加価値コンテンツ旅行商品化にあたって、国内の観光地域づくり事業者、旅行会社等を対象とした

ファムツアーの実施及び意見交換会を行う。

- ④ 海外旅行会社(在日拠点含む)、ランドオペレーター等による旅行商品の課題抽出のための招請・モニターツアーを行う。
- ⑤ 高付加価値コンテンツを多言語対応させるため、東観推実施事業である「欧米豪富裕層向けコンテンツ造成事業」から共有されたガイドリストに掲載されている日本語ガイドを対象に翻訳アプリを活用した多言語対応ガイド育成講座を実施する。

(4) 高付加価値コンテンツを含んだ広域周遊モデルコースの造成

高付加価値コンテンツを含んだ複数県に跨る広域周遊モデルコースを造成する。

(5) 高付加価値コンテンツ情報及び広域周遊モデルコースの翻訳・WEB 掲載

東観推 HP「旅東北」に造成した高付加価値コンテンツ情報、広域周遊モデルコースを翻訳し、掲載する。

(6) 高付加価値コンテンツのリーフレット作成

高付加価値コンテンツを訴求するため、複数言語でリーフレットを作成する。

(7) 高付加価値コンテンツの販路構築

- ① 高付加価値コンテンツの販路構築をするため、在日の旅行会社・ランドオペレーター（対象市場は国内外）と地域事業者（コンテンツ提供事業者・DMO・観光協会・宿泊施設・交通事業者等）による商談会を実施する。
- ② 高付加価値コンテンツを含んだ旅行商品を OTA に掲載するため、OTA 説明会及び OTA 掲載伴走支援策等を提案・実施する。

5. 成果

(1) 滞在コンテンツ造成事業

① アウトプット成果指標：

- (ア) アウトプット成果指標：高付加価値コンテンツになりうる観光資源の掘り起こし（目標 21 件以上）
- (イ) 高付加価値コンテンツ旅行商品化に向けた関係事業者との検討会の実施（目標 5 回程度）
- (ウ) 高付加価値コンテンツ旅行商品化に向けた国内の観光地域づくり事業者・旅行会社によるファムツアーおよび意見交換会の実施（目標 5 回程度）
- (エ) 高付加価値コンテンツ旅行商品化数（目標 5 商品以上）
- (オ) 高付加価値コンテンツを軸にした広域周遊モデルコースの造成（目標 5 コース以上）
- (カ) 海外現地旅行会社・ランドオペレーター等による旅行商品の課題抽出のための旅行会社招請(モニターツアー)の実施（目標 5 回程度）

② アウトカム成果指標：

- (ア) 高付加価値コンテンツ参加者数（目標 25 人程度）
- (イ) 上記売上目標（目標 1,250,000 円以上）

(2) 受入環境整備事業

① アウトプット成果指標：

(ア) 高付加価値コンテンツのWEBページ掲載

(目標 7 件/5 言語 (英語・繁体字・簡体字・韓国語・タイ語))

(イ) 広域周遊モデルコースのWEBページ掲載

(目標 5 コース/5 言語 (英語・繁体字・簡体字・韓国語・タイ語))

(ウ) 広域周遊モデルコースのリーフレット製作

(目標 5,000 部/5 言語 (英語・繁体字・簡体字・韓国語・タイ語))

(エ) 多言語ガイド育成講座実施 (2 回×7 県)

(オ) 多言語ガイド育成者数 (目標 7 名程度)

② アウトカム成果指標：

(ア) 東観推HP「旅東北」に掲載された 高付加価値観光コンテンツおよび広域周遊モデルコース掲載ページ (目標 訪問 UU 数：2,000 人、サイト PV 数：5,000PV)

(イ) 多言語ガイド付き高付加価値コンテンツ参加者 (目標 25 人程度)

(3) 旅行商品流通環境整備事業

① アウトプット成果指標：

(ア) 商談会実施回数 (目標 2 回)

(イ) 商談会参加事業者数 (目標 各回、旅行会社・ランドオペレーター15 社、地域事業者 20 社)

(ウ) 高付加価値コンテンツを含んだ旅行商品の OTA 掲載 (目標 5 商品以上)

② アウトカム成果指標：

(ア) 旅行商品販売数 (目標 送客数 25 名程度 延べ宿泊数 100 泊程度)

(イ) 売上金(3,750,000 円以上)

6. 著作権及び成果物の帰属等

本業務による成果又は成果物の著作権は東観推に帰属するものとし、成果物を自ら使用するために必要な範囲で随時利用できるものとする。

7. 業務の履行その他特記事項

(1) 受託者は、業務に要する機材、消耗品等について準備すること。

(2) 業務の履行に当たっては、内容を十分理解し東観推と連絡を密に取りながら誠実に履行すること。

(3) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等については、受託者において入手、準備等すること。また、業務に関する協議等のため要する費用は、受託者の負担とする。

(4) 本業務について、この仕様書に記載されない事項及び疑義が生じた場合は、東観推と協議の上、決定すること。

(5) 東観推が必要と判断する場合には、受託者と協議の上、本契約の内容を変更することができるものとする。

(6) 受託者は、事故や運営上の課題などが発生した場合は速やかに報告すること。

(7) 受託者は、本業務の処理を他に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、書面により東観推の承諾を得た場合はこの限りでない。

(8) 受託者は、関係法令を遵守するとともに、個人情報の取扱いを適正に行い、危機管理意識に基づき健全かつ

安全に業務執行を図ること。

- (9) 受託者は、この委託契約に係る業務を遂行する上で知り得た情報又は秘密は、承諾を得ることなく第三者に漏らし、又は委託業務以外の目的に使用してはならない。委託期間が終了又は委託契約が解除された後においても同様とする。
- (10) 受託者は、事故や運営上の課題などが発生した場合は速やかに報告すること。
- (11) この委託契約に係る業務遂行にあたり生じた損害は、原則として受託者が負担するものとし責任をもって対処すること。
- (12) 成果品の瑕疵が判明した場合は受託者の責任において適切に対処すること。